

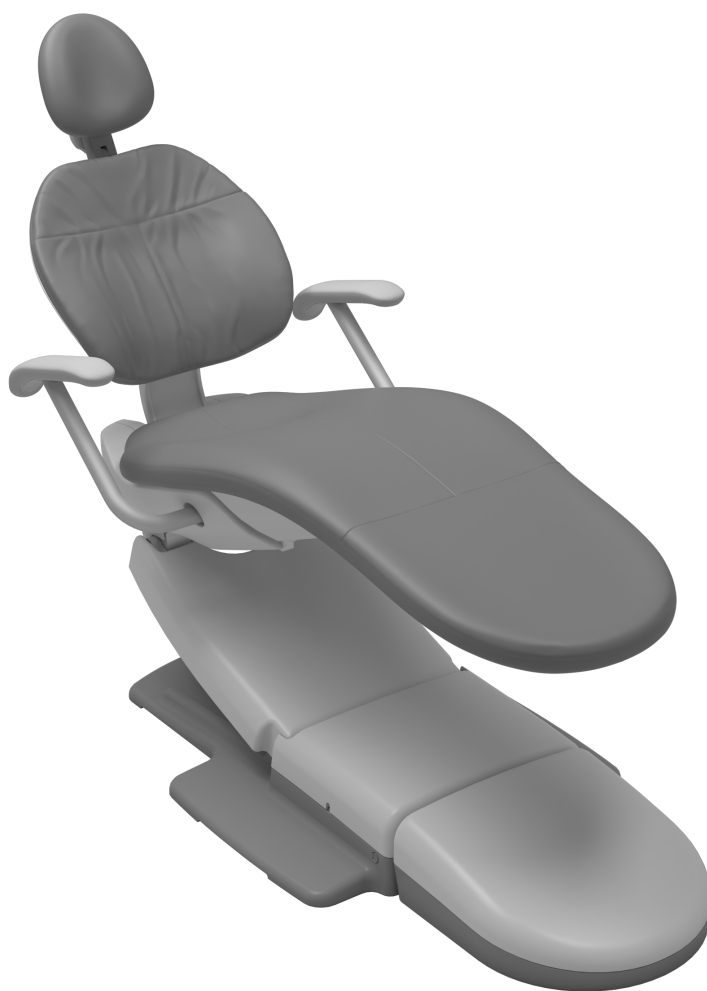
A-dec 311 歯科用椅子

サービスガイド



目次

開始する前に	2
チェアの設定	3
フロアボックスの取り付け ...	10
張地の取り付け	12
システムの準備と調整	15
タッチ패드設定の カスタマイズ	19
歯科用椅子のタッチ패드設定 のカスタマイズ	20
システムのテスト	21
カバーの取り付け	22
規制情報および保証	28



本書で取り扱う機種とバージョン

機種	バージョン	説明
311	B	歯科用椅子

開始する前に



注記 回路基板は静電気の影響を受けやすい部品です。回路基板に触れる場合、あるいは回路基板への接続または回路基板からの接続を行う場合は、静電放電（ESD）対策が必要です。回路基板の取り付けは、必ず電気技師または適切な資格を持った整備担当者が行ってください。



注意 カバーの取り外しや取り付けの際に、ワイヤーやチューブが損傷しないよう注意してください。また、カバーを再度取り付けた後は、しっかりと固定されていることを確認してください。



注 正しく取り付けるために重要な情報をこの注のように背景色付きで示します。

- すべての塵屑を一掃して、床面を完全に清掃してください。
- 手動空気遮断弁および水遮断弁が設置されていることを確認してください。
- 空気および水ラインからすべての残屑を一掃し、両方のラインをオフにします。
- お住まいの地域の建物・規格管理機関に設置要件を確認してください。

推奨する工具

- コンビネーション・レンチ：3/8 インチ、1/2 インチ
- ラチェットとソケット：5/16 インチ、9/16 インチ、3/4 インチ
- ドリルビット：9.5 mm（3/8 インチ）、12.5 mm（1/2 インチ）
- 静電気防止用リストストラップ
- 六角レンチセット
- プラスドライバー
- ロータリーハンマー
- ドリル
- 巻尺
- 斜ニッパー

チェアーの設置

チェアーのセット

推奨する工具

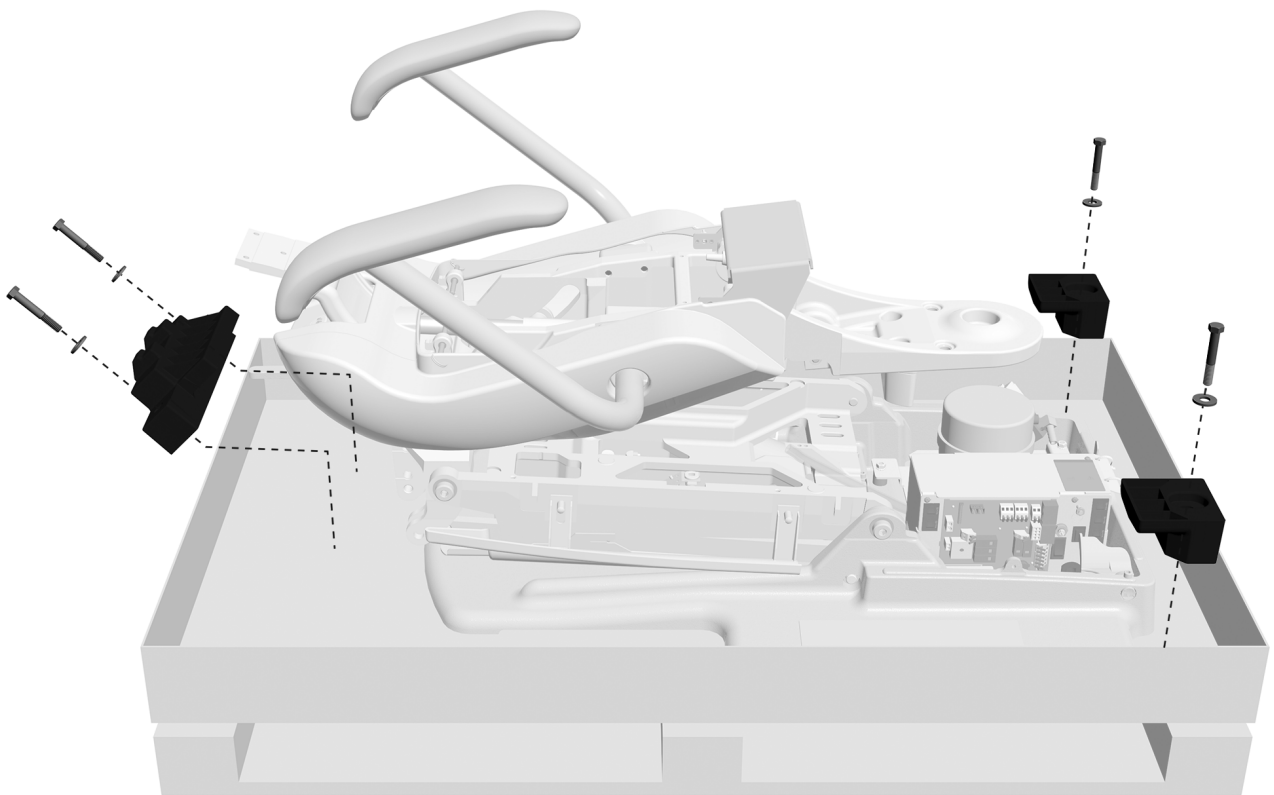
- 3/16 インチの六角レンチ
- 9/16 インチのソケットとラチェット

手順 1. チェアーの周囲にある梱包材や不要なものを取り除きます。



注 医師用に同梱されたキットとマニュアル（『A-dec 311、411 歯科用椅子使用方法』（部品番号 (P/N) 86.0546.05) など）は脇に置いておきます。

手順 2.



1 9/16 インチソケットとラチェットを使用して、パレットにチェアーを固定しているボルトおよびブラケットを取り外します。

手順 3.



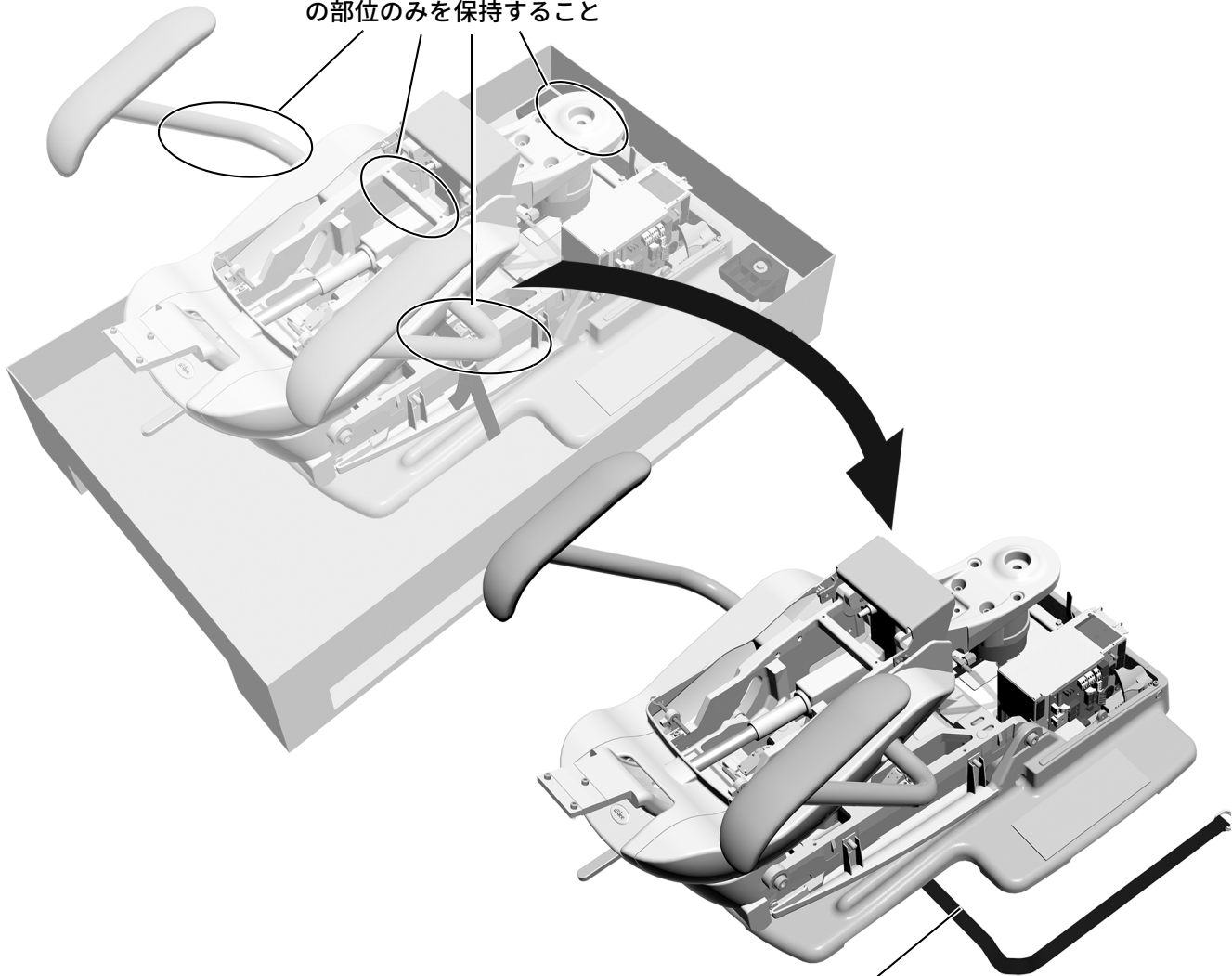
注意 チェアが損傷する恐れがありますので、パレットから取り外す際にチェアの背板を持って引き上げるのはおやめください。

1 チェアにアームレストが付いている場合は、アームレストと正面取付部をつかんでパレットからチェアを持ち上げ、治療室の床に配置します。

チェアにアームレストがない場合は、シートフレームと正面取付部を使用してチェアを持ち上げ、床に配置してください。



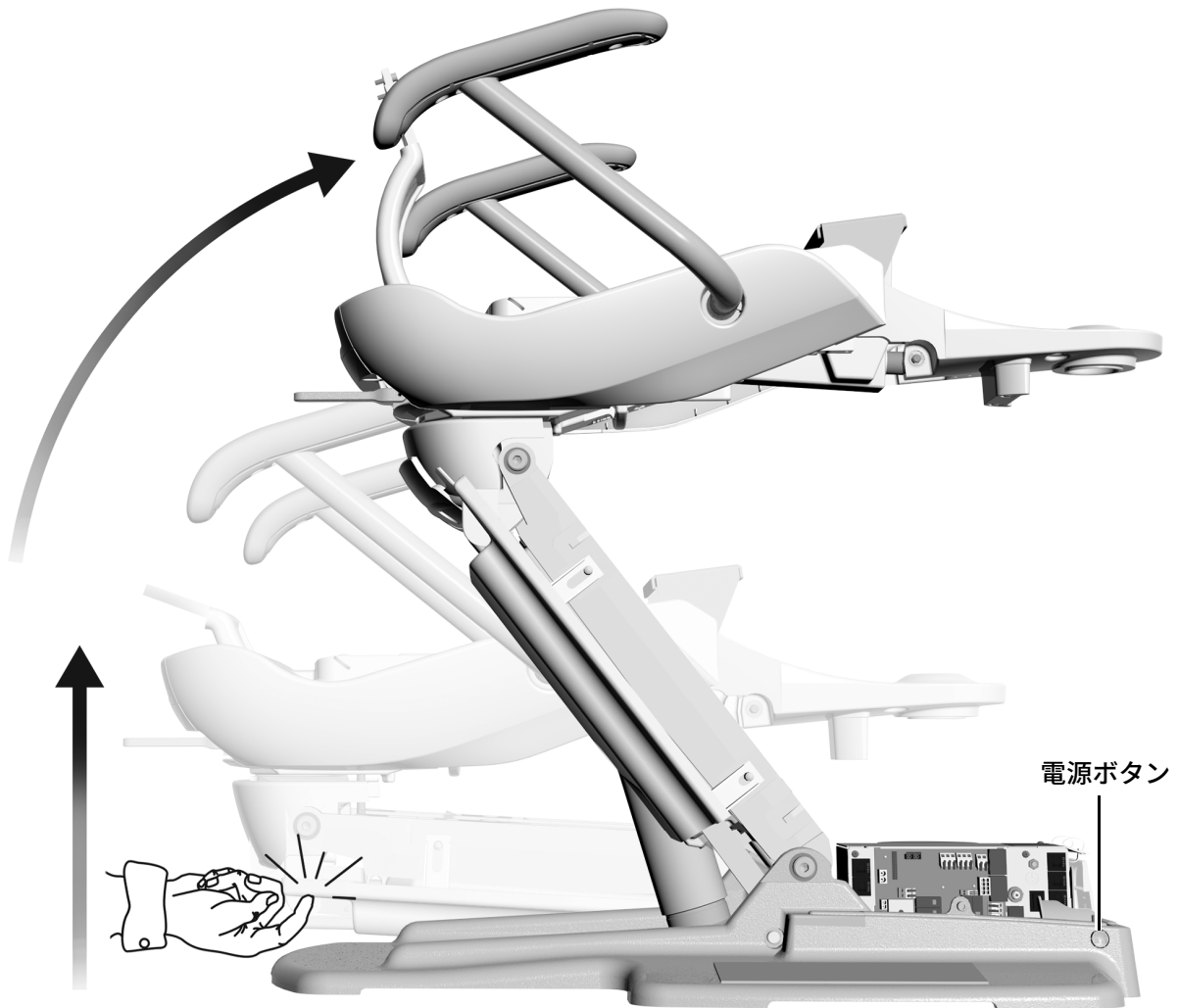
持ち上げる際は、これらの部位のみを保持すること



2 梱包用ストラップを外します。

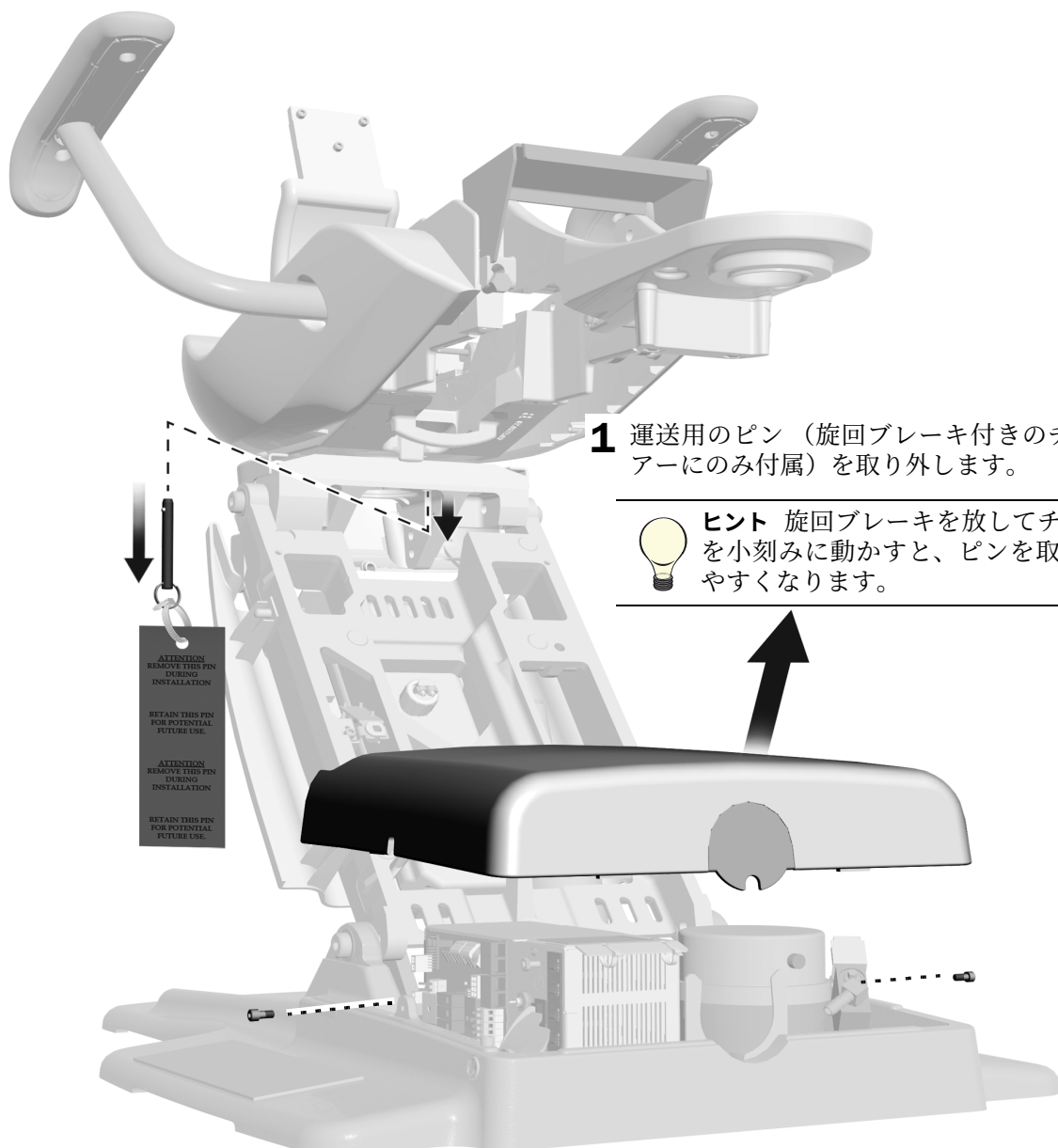
手順 4.

- 1 電源コードを差し込み、チェアの電源をオンにします。
- 2 停止プレートを3回叩きます。3回目は、チェアのベースとチェアの背板の両方が最大の高さに達するまでプレートを保持します。



注 3回目に叩いたときにチェアが上がらなかった場合は、チェアの電源を切り、10秒待ってから電源を入れ直します。電源がオンになってから数秒後に、3回叩く手順を繰り返します。3回目に叩くときに、必ず停止プレートを押し続けてください。

手順 5.



1 運送用のピン（旋回ブレーキ付きのチェアにのみ付属）を取り外します。



ヒント 旋回ブレーキを放してチェアを小刻みに動かすと、ピンを取り外しやすくなります。

2 3/16 インチの六角レンチを使用して、ポンプカバーを固定しているボルトを外します。ポンプカバーを取り外して脇に置きます。

チェアーの固定



警告 機械的安定性を確保するには、チェアーを床にしっかりと固定する必要があります。チェアーが正しく固定されていない場合、器物の破損や重傷、死亡事故につながる恐れがあります。



注意 チェアーを固定する場所のフローリング材および / またはフレーミング材を確認してください。床材の厚さが 82 mm (3-1/4 インチ) に満たない場合は、床の補強について認可を受けている建築請負業者に連絡してください。

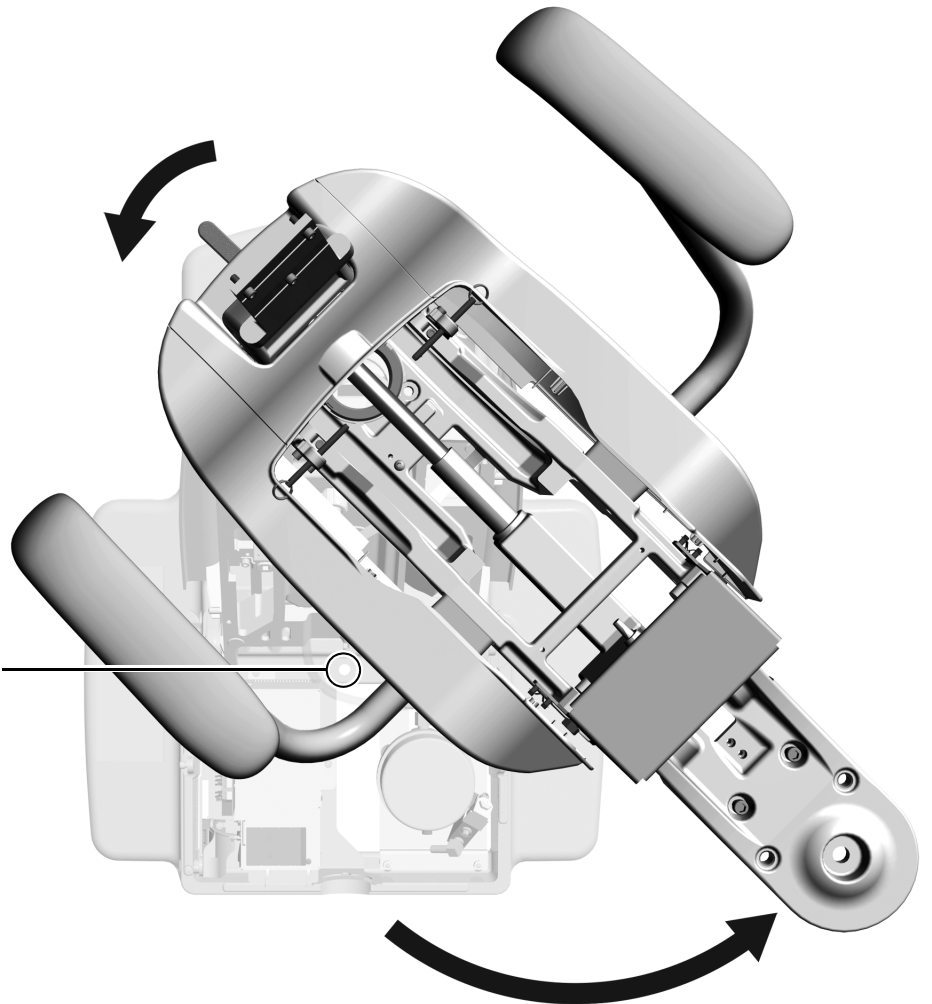
推奨する工具

- ドリル
- ローターハンマー
- コンクリート床：12.5 mm (1/2 インチ) のドリルビットおよび 9/16 インチのソケットとラチェット
- 板張り床：9.5 mm (3/8 インチ) のドリルビットおよび 3/4 インチのソケットとラチェット

手順 1. チェアーに旋回ブレーキがある場合：

1 旋回ブレーキを緩めます。

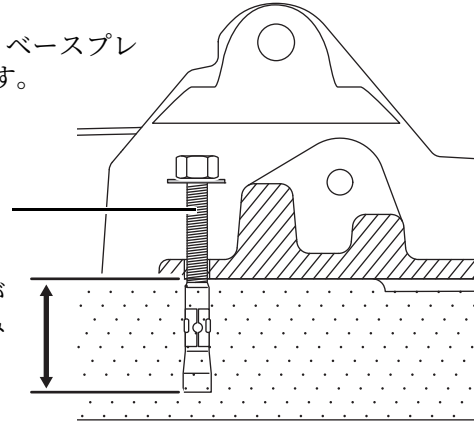
2 チェアーを回転させて、ベースプレートにある固定用穴を露出させます。



手順 2. 治療室の床の種類に適した手順を実行します。

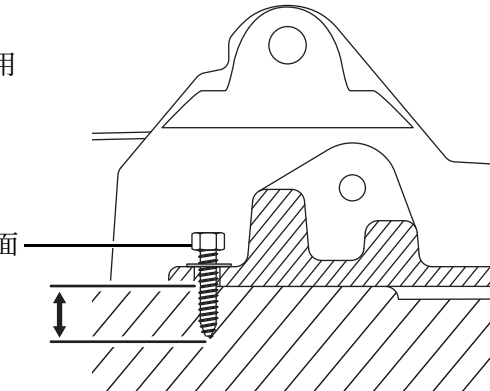
コンクリート床へのチェアの固定

- 1** 12.5 mm (1/2 インチ) ビットのロータリーハンマーを使用して、ベースプレートの固定用穴を通る 101 mm (4 インチ) の深さの穴をあけます。
- 2** 残屑を取り除きます。
- 3** ネジ頭がベースプレートに密着するまで、固定ボルトを穴にねじ込みます。
- 4** 9/16 インチソケットとラチェットを使用して、ベースプレートが床面にしっかりと固定されるようワッシャーにボルトを締め込みます。



板張り床へのチェアの固定

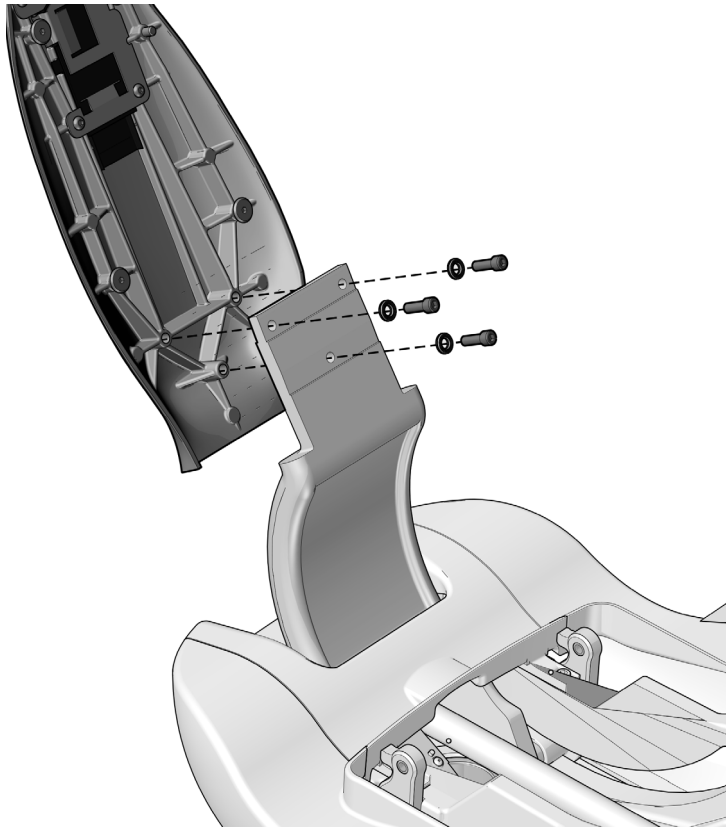
- 1** 9.5 mm (3/8 インチ) ビットを使用して、ベースプレートの固定用穴を通る 50 mm (2 インチ) の深さの穴をあけます。
- 2** 残屑を取り除きます。
- 3** 3/4 インチソケットとラチェットを使用して、ベースプレートが床面にしっかりと固定されるようワッシャーにボルトを締め込みます。



背板サポートの取り付け

推奨する工具

- 3/16 インチの六角レンチ



- 1** 背板サポートから、3本の取り付けネジとロックワッシャーを取り外します。



注意 使用中に背板が緩まないよう、しっかりとネジを締め込んでください。

- 2** 取り付けネジとロックワッシャーを使用して、チェアの背板に背板サポートを取り付けます。



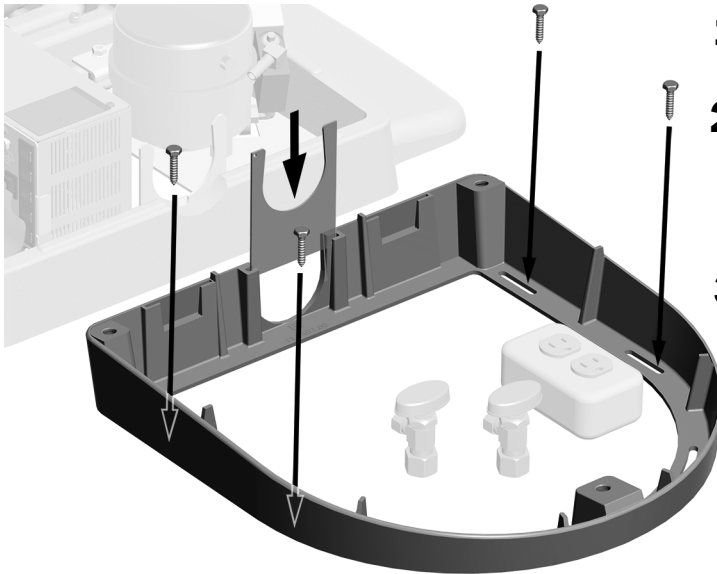
ヒント 締め込む前に、3本のネジすべてを取り付けます。

フロアボックスの取り付け

推奨する工具

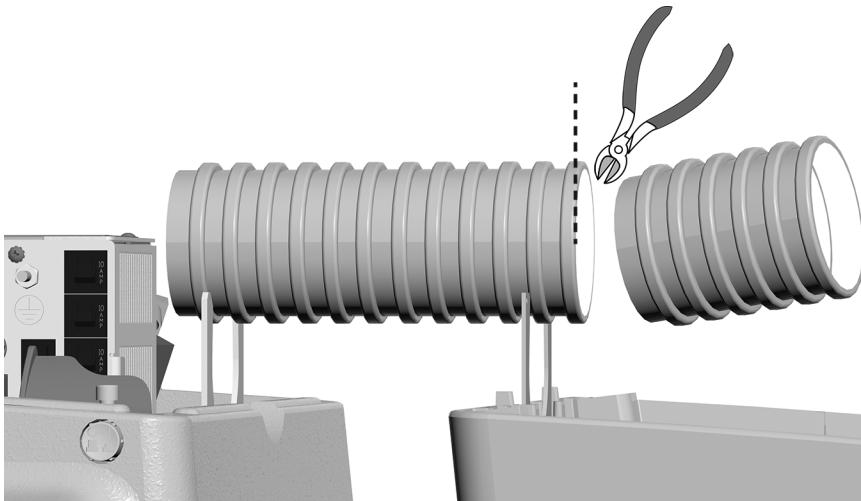
- ・ プラスドライバー
- ・ 斜ニッパー
- ・ 巻尺

手順 1.



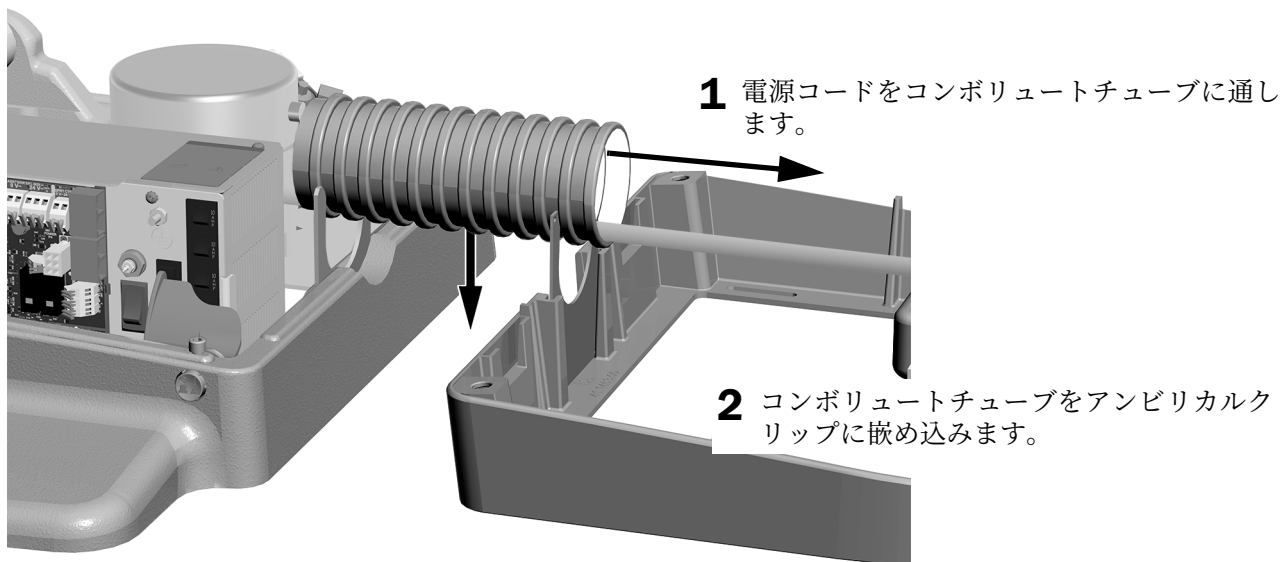
- 1** ユーティリティを囲むようにフロアボックスのフレームを配置します。
- 2** 以下のものを4つ使用して、フレームを床に固定します。
 - ・ 板張り床：1-1/4 インチネジ
 - ・ コンクリート床：2 インチアンカー
- 3** アンビリカルクリップをフレームのスロットに差し込みます。

手順 2.



- 1** チェアとフロアボックスの間の距離を測定します。
- 2** コンボリユートチューブを切って長さを合わせます。

手順 3.



注 カバーを適切に取り付けられるよう、コンポリユートチューブの下部がクリップに密着していることを確認してください。

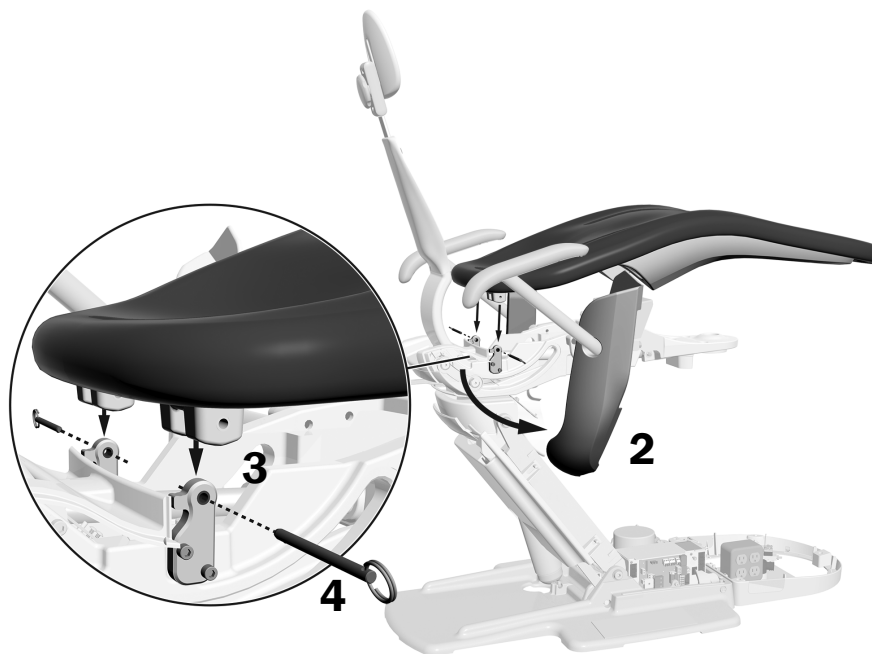
張地の取り付け

A-dec 311 歯科用椅子の張地には、シート、背板、およびヘッドレストが含まれます。

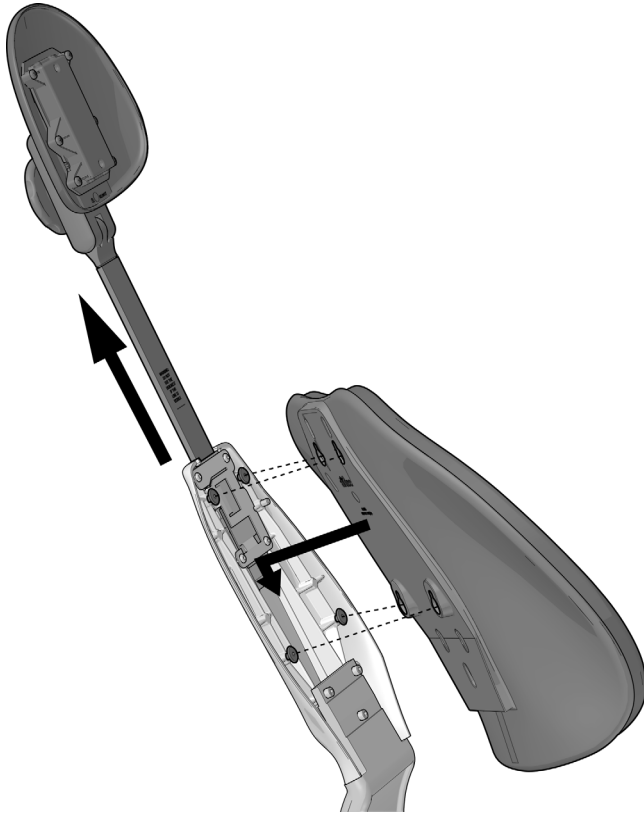


シートの張地の取り付け

- 1 チェアを上昇させます。
- 2 側面カバーを引き出します。
- 3 シートの張地の穴をチェアフレームの穴に合わせます。
- 4 シートの張地とチェアフレームを貫通してリングがシートに接するまで、ピンを押し込みます。
- 5 側面カバーを再度取り付けます。



背板張地の取り付け



- 1** チェア-の背板が限界まで上がり、チェア-のベースが限界まで下がっていることを確認します。
- 2** ヘッドレストを取り外します。



注 ヘッドレストを取り付けた状態では、背板張地を取り付けられません。

- 3** 背板張地の止め穴を、チェア-の背板の固定支柱の上に配置します。
- 4** 背板張地の上部とチェア-の背板の位置が合うまで押し下げます。



- 5** ヘッドレストを取り付け直します。

ヘッドレスト張地の取り付け

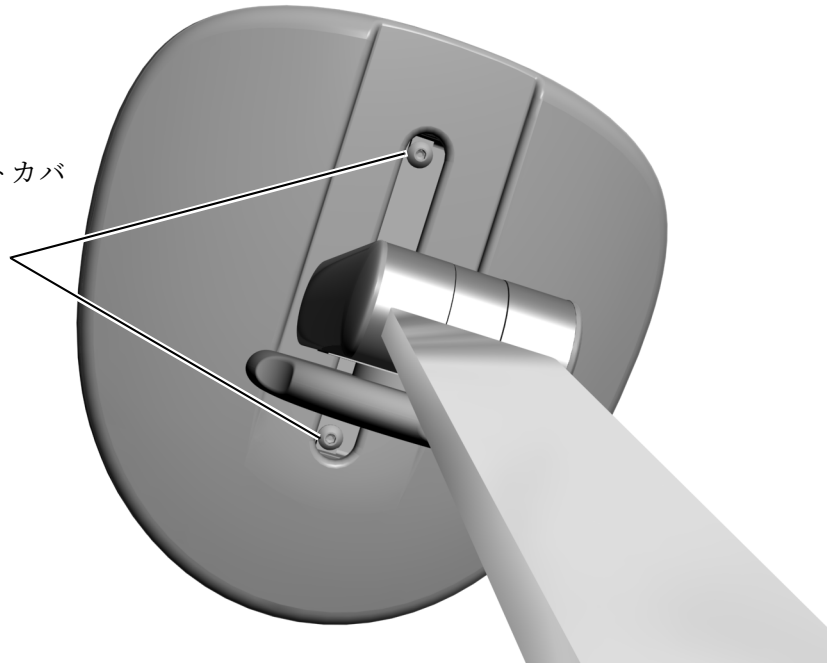
ヘッドレスト張地を取り付けるには、以下の手順に従ってください。

推奨する工具

- ・ ロックノブ：1/8 インチの六角レンチ
- ・ レバーリリース：7/64 インチの六角レンチ

手順 1.

- 1 ヘッドレスト張地の穴をヘッドレストカバーの穴に合わせます。
- 2 取り付けネジを挿入し締め込みます。



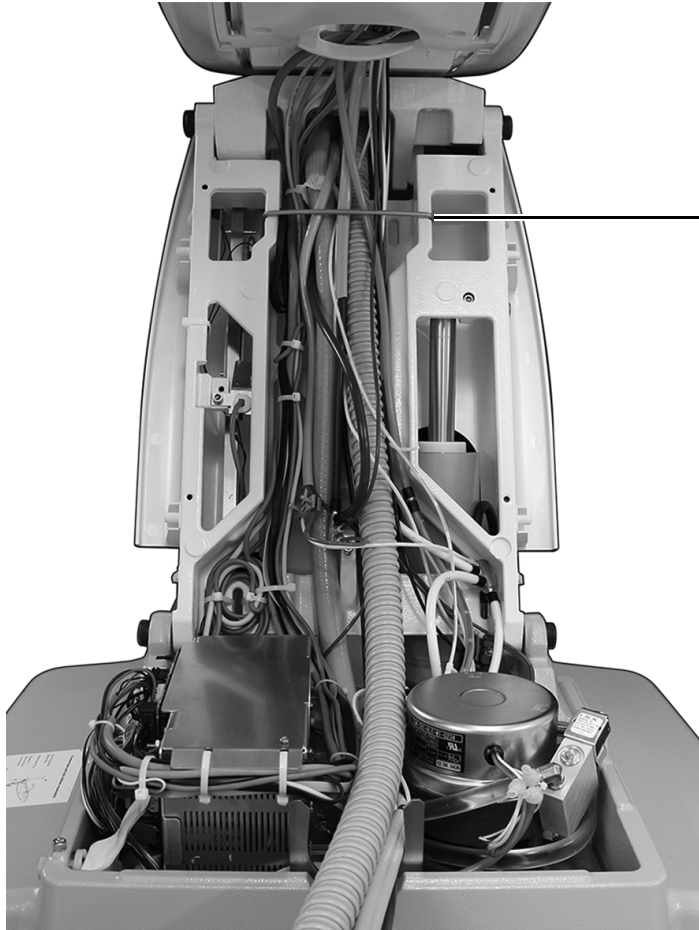
ロックノブヘッドレストの図

システムの準備と調整

ワイヤーとチューブの固定

推奨する工具

- ・ 斜ニッパー



- 1 ベイルを取り付けます。ベイルはフロアボックスキットに同梱されています。



ベイル



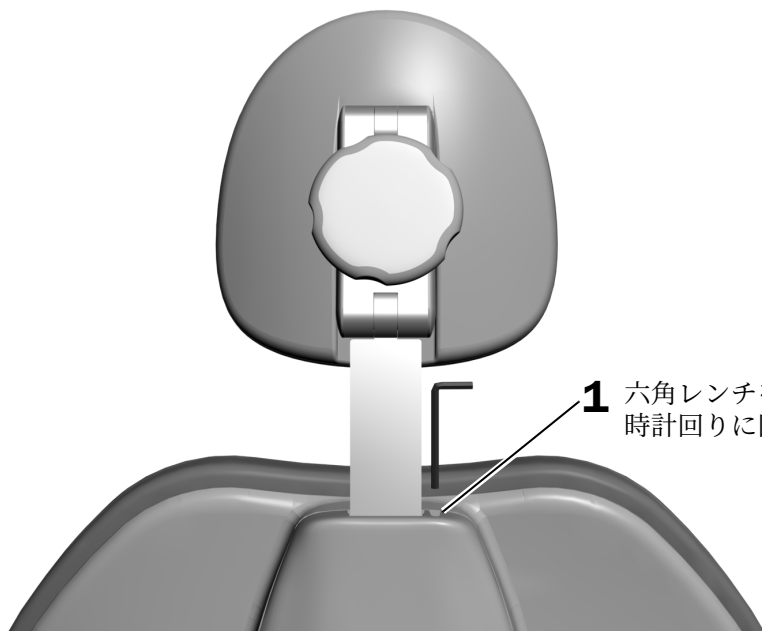
注意 チューブをリフトアームに固定しないでください。チェアが動いても、チューブは自由に動かせる必要があります。

- 2 ケーブル留めを使用してチューブとワイヤーをまとめ、外観を整えます。

グライダーの張力調整

推奨する工具

- 1/8 インチの六角レンチ

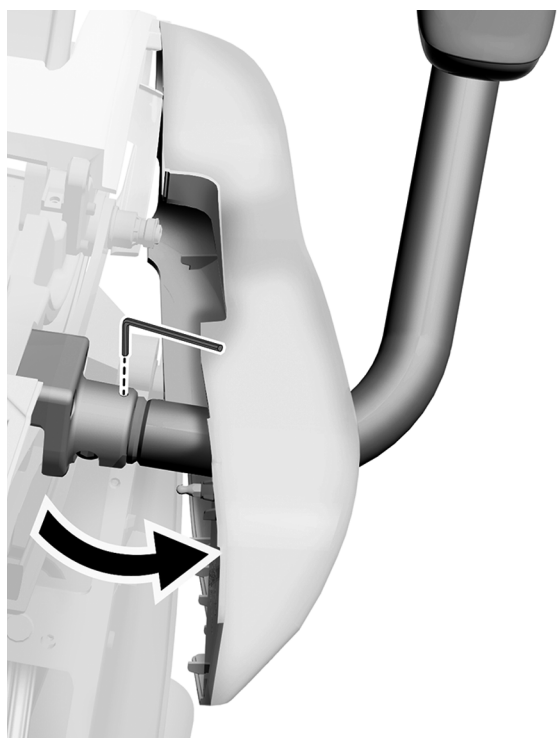


- 1** 六角レンチを使用して張力を調整します。時計回りに回すと、張力が強まります。

アームレストの張力調整

推奨する工具

- 5/32 インチの六角レンチ

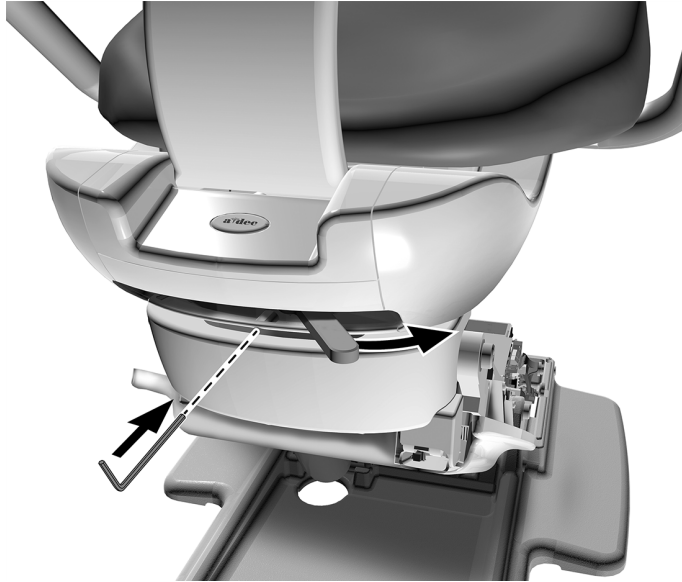


- 1** 側面カバーを引き出します。
- 2** シートの張地を持ち上げます。
- 3** 六角レンチを使用して張力を調整します。時計回りに回すと、張力が強まります。
- 4** 側面カバーを取り付け直します。

チェアの旋回ブレーキの張力調整

推奨する工具

- 7/64 インチの六角レンチ



- 1** 旋回ブレーキのハンドルを右方向に動かします。



注 チェアに背板取り付け部がある場合は、チェアを旋回させて調整ネジにアクセスします。

- 2** 7/64 インチ六角レンチを使用して、張力を調整します。時計回りに回すと、張力が強まります。



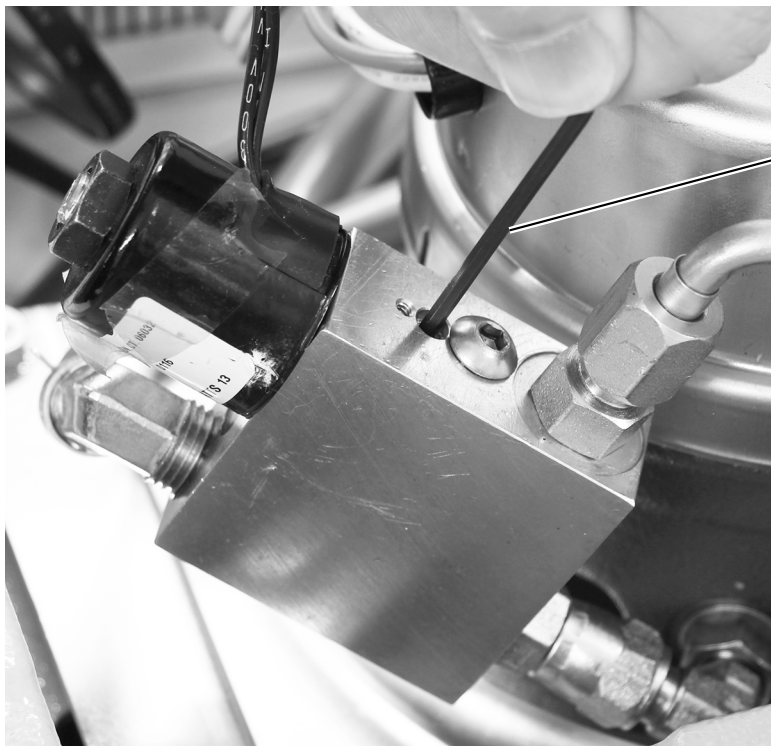
注 わずかに調整するだけで、張力が大幅に増減します。

チェアのベース降下速度の調整

推奨する工具

- 3/32 インチの六角レンチ

油圧マニホールドのフロー制御軸の止めネジを回して、チェアの下降速度を調整します。



- 1** 3/32 インチ六角レンチを使用して、フロー制御軸の止めネジを回します。
止めネジを時計回りに回すと、チェアのベース降下速度が遅くなります。



注 チェアが一番低い位置に到達するまでに45秒超かかる場合は、プログラムされたポジションがタイムアウトし、チェアが正しく機能しない可能性があります。

タッチ패드設定のカスタマイズ



注 タッチ패드上の記号やアイコンは、A-dec Inc.の専有物です。

整備技師用タッチ패드設定

デラックスタッチ패드では、整備技師がユーザー設定にアクセスしてタッチパッドの設定を調整できます。設定モードに切り替えるには、[System Setup] 画面が表示されるまで **m** と **e** を同時に長押しし、続いて **▶** を押します。

A-dec 300 デラックスタッチパッドの設定画面の例



タッチ패드ボタンでのナビゲーション

設定モードでは、チェアボタンがナビゲーションボタンとして機能します。背板の上昇 (**▶**)、背板降下 (**◀**)、ベース上昇 (**▲**)、ベース降下 (**▼**) のほか、マイナス (**⊖**) およびプラス (**⊕**) ボタンを使用して画面を操作し、設定画面で調整や選択を行います。

コントラスト/ヘルプメッセージの設定

タッチパッドの画面コントラストを調整したり、ヘルプメッセージのオン/オフを切り替えるには、以下の手順を実行します。

1. デラックスタッチパッドのメイン画面で、**m** と **e** を同時に3秒間押し続けてから、**▶** を押して開始します。
2. [System Setup] 画面で、**⊖** または **⊕** を押して [Touchpad] を選択し、**▶** を押して開始します。
3. [Touchpad Setup] 画面で、[Contrast Adjust] または [Help Messages] が画面に表示されるまで **⊖** または **⊕** を押し続け、続いて **▶** を押して [Contrast Adjust Setup] または [Help Messages Setup] 画面を開きます。
 - [Contrast Adjust Setup] 画面では：**⊖** または **⊕** を押してコントラストを調整してから、**▶** を押して設定を保存します。ピープ音が3回鳴り、設定が保存されたことを示します。
 - [Help Messages Setup] 画面では：**⊖** または **⊕** を押してヘルプメッセージを [On] または [Off] にしてから、**▶** を押して設定を保存します。ピープ音が3回鳴り、設定が保存されたことを示します。
4. タッチパッドの設定調整が完了したら、A-dec のロゴが表示されるまで **◀** を押し続けます。



注 ヘルプメッセージの一覧は、『規制情報、仕様および保証』（部品番号 (P/N) 86.0221.05) に記載されています。この文書は、www.a-dec.com のリソースセンターから入手できます。

歯科用椅子のタッチパッド設定のカスタマイズ



注 タッチパッド上の記号は、A-dec, Inc. の専有物です。

タッチパッドを使用して、一般的に使用されるシステム設定をプログラムできます。表1に、チェアのプリセットポジションを示します。

チェアのプリセットポジションのカスタマイズ

座る/降りる、治療1および治療2ボタンをプログラムするには、以下の手順を実行します。

1. チェアを目的のポジションにします。
2. **P** ボタンを押して放すと、プログラムモードになったことを示すビープ音が鳴ります。
3. カスタマイズしたいボタンを押します。ビープ音が3回鳴り、設定が保存されたことを示します。

X線/洗浄ボタンのカスタマイズ

X線/洗浄ボタンは、チェアの現在のポジションとX線/洗浄ポジションを切り替えます。また、3つ目のプリセットポジション（治療3）としてプログラムすることも可能です。

X線/洗浄ボタンを3つ目のプリセットポジションとして設定するには、以下の手順を実行します。

1. **P** と **☺** を同時に3秒間押したままにします。
 - ビープ音が1回鳴った場合は、ボタンが治療3に設定されたことを示します。
 - ビープ音が3回鳴った場合は、ボタンがX線/洗浄のプリセットとして設定されていることを示します。
2. ボタンが治療3のプリセットとして設定されている場合は、前のセクション「チェアのプリセットポジションのカスタマイズ」に記載のとおり、チェアのポジションをカスタマイズします。



ヒント X線/洗浄ボタンが3つ目のプリセットとして設定されている場合は、治療1および2のボタンと同じ機能を果たします。

標準タッチパッドとデラックスタッチパッド



表1. チェアのプリセットポジション

ボタン	初期設定
	座る/降りる ：チェアを患者が座る/降りるときのポジションにし、歯科ライトを消灯します。
	治療1 ：チェアのベースと背版を下げ、歯科ライトを点灯します。
	治療2（標準タッチパッドのみ） ：チェアのベースと背版を所定のポジションに設定し、歯科ライトを点灯します。
	X線/洗浄 ：X線/洗浄と現在のポジションを切り替えます。チェアをX線/洗浄ポジションにすると歯科ライトが消灯し、元のポジションに戻すと点灯します。



注 フットスイッチまたはタッチパッドのいずれかのチェアのポジションボタンを押すと、チェアの動きをいつでも止めることができます。

システムのテスト

以下のチェックリストの各項目についてシステムをテストし、お客様と確認作業を行います。

歯科用椅子

- 歯科用椅子が床にしっかりと固定されているか
- チェアが正しく機能するか（チェアの上昇と傾斜、タッチスクリーンおよびフットスイッチによって制御されるプログラム可能な機能など）
- アームレストが正しく機能するか
- 旋回ブレーキが正しく機能するか
- ヘッドレストが正しく機能するか
- 張地がしっかりと固定されているか

ユーティリティ

- 空気圧が 552 kPa（80 psi）に調整されているか
- フロアボックスに空気および水の漏れがないか
- 余分なワイヤーがコイル状に巻かれて可動部品から離れた場所に収められているか

カバーの取り付け



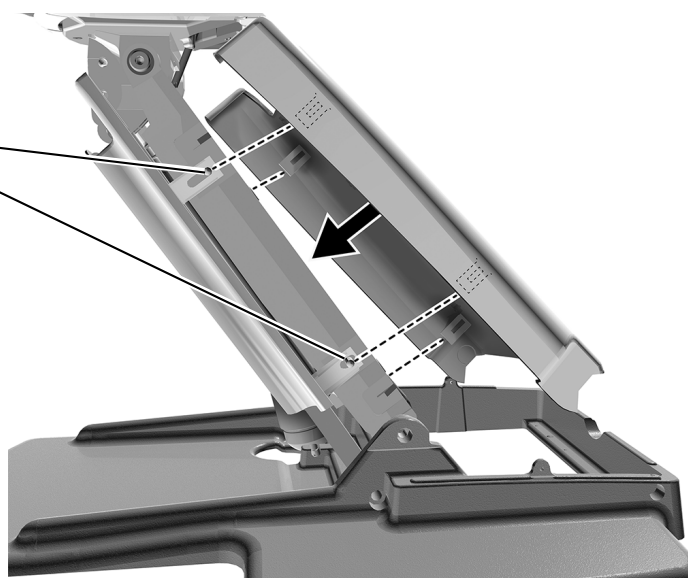
注 カバーを取り付ける前に、必ずシステムを調整しテストしてください。



注意 カバーの取り外しや取り付けの際に、ワイヤーやチューブが損傷しないよう注意してください。また、カバーを再度取り付けた後は、しっかりと固定されていることを確認してください。

リフトアームカバーの取り付け

- 1** チェアを半分ほどの位置まで上昇させます。
- 2** リフトアームの支柱をカバーの一方の側にあるスロットに差し込みます。
- 3** 支柱をカバーのもう一方の側にあるスロットに差し込みます。



ポンプおよびフロアボックスのカバーの取り付け

推奨する工具

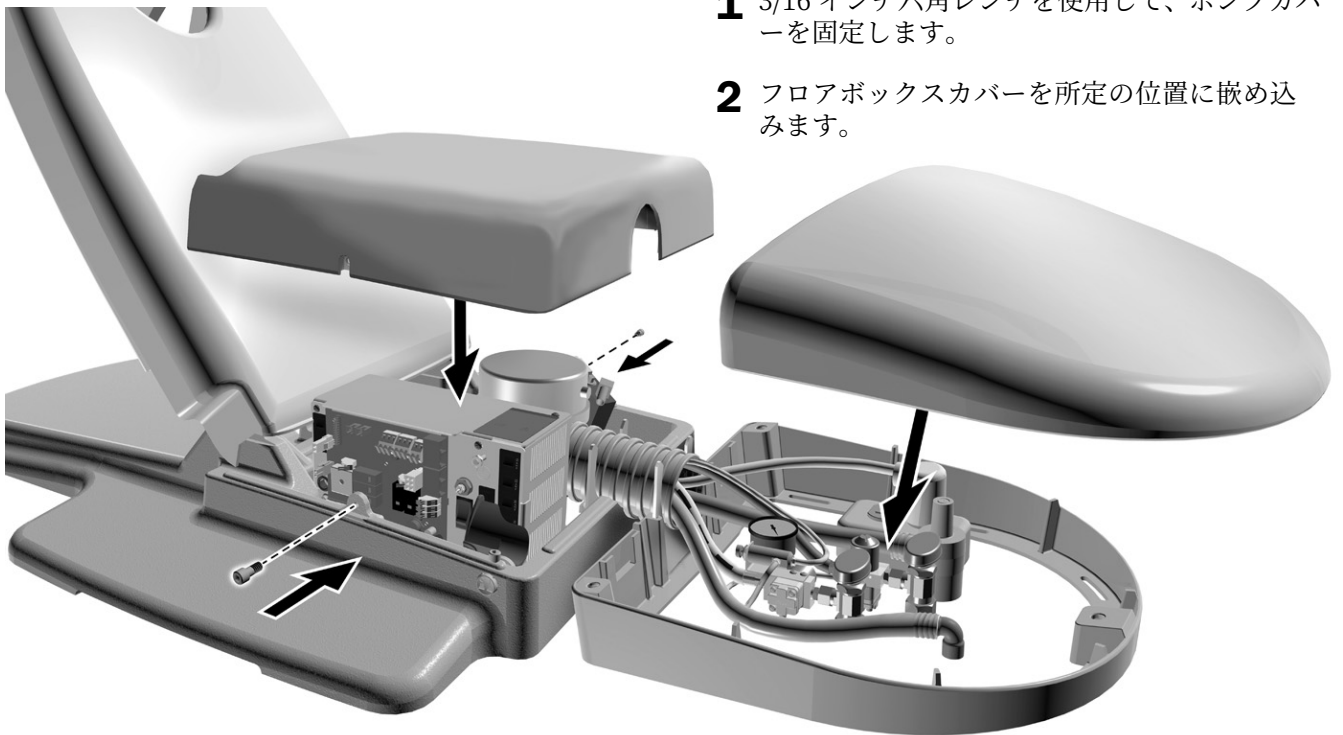
- 3/16 インチの六角レンチ

手順 1.



- 1** システムにフロアボックスが含まれる場合は、ポンプカバーの前側からスロットを取り外します。

手順 2.

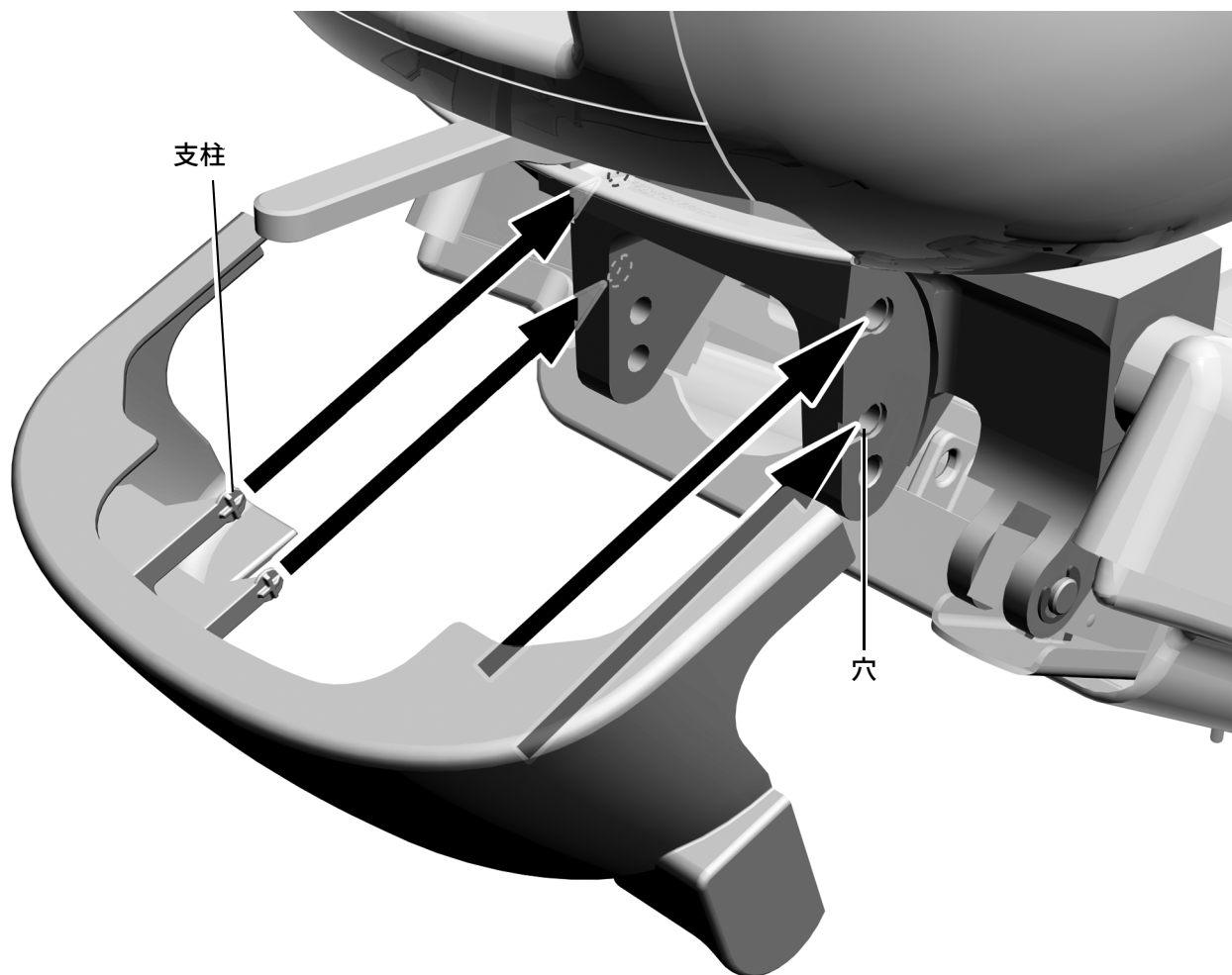


- 1** 3/16 インチ六角レンチを使用して、ポンプカバーを固定します。
- 2** フロアボックスカバーを所定の位置に嵌め込みます。

マウントカバーの取り付け



注 システムにサポートリンクが含まれる場合は、リンクにぴったり合う穴のある背板取り付け部カバーを使用します。




- 1 マウントカバーを所定の位置に嵌め込みます。4つの支柱をマウントの穴に合わせます。

規制情報および保証

当局から指定された規制に関する情報と A-dec の保証については、『*規制情報、仕様および保証*』（部品番号 (P/N) 86.0221.05) に記載されています。この文書は、www.a-dec.com のリソースセンターから入手できます。

本書に記載されている商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。

 **A-dec 本社**
2601 Crestview Drive
Newberg, OR 97132 USA
電話：1.800.547.1883 米国/カナダ国内
電話：1.503.538.7478 米国/カナダ国外
www.a-dec.com

A-dec, Inc. は本書の内容について、商品性および特定用途への適合性の黙示的保証を含む（ただしこれに限定されない）一切の保証を行いません。